

ヤドリんをさがして

滝澤 いつき

■はじめに

GWにじいじとつりをしました。その時に海草にくっついてるヤドカリの幼生を見つけて育てました。水族館やペットショップの人から育てるのは難しいと言われたけど、ヤドリんという名前をつけて、一生けん命育てて、グラウコトエ幼生から稚ヤドカリ(約4mm)まで大きくすることができました。足はオレンジ色で、ハサミ色はレモン色でした。でも死んでしまったので、ヤドリんに会いたくて色んな磯に行っってさがすことにしました。ヤドリんは凶鑑にのっていなくて種類も知りたいと思いました。

■方法

兵庫県は9か所で、それぞれ100匹のヤドカリを捕まえて種類ごとに数をカウントしました。塩分濃度も一緒に調べました。



新 聞 2026年(令和8年)2月14日 土曜日 わがまち 24

三田 阪神

きょうの天気

| | |
|-------|----|
| 三田 | 三木 |
| ① 午前 | ① |
| ⑩ 午後 | ⑩ |
| ⑩ 夜 | ⑩ |
| 14 気温 | 14 |
| -1 | 1 |

あすの天気

| | |
|----|----|
| ② | ② |
| 20 | 20 |

○数字は降水確率
→のち一時
／時々

■北摂総局
〒669-1513
三田市三輪2-1-9
TEL: 079-563-2256
FAX: 079-563-2286
e-mail
hokusetsu@kobe-np.co.jp

■本社報道部
〒650-8571
神戸市中央区
東川崎町1-5-7
TEL: 078-362-7040
FAX: 078-360-5501
e-mail
houdou@kobe-np.co.jp

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

引越や宅配、輸送に関する相談苦情は

兵庫県トラック協会丹有支部

丹有地区輸送サービスセンターへ!

☎ 079(567)1188
FAX 079(567)2146

花 粉(14日)

三田 少ない
三木 少ない

(日本気象協会)

三田の気温

13日 午後3時 晴

最高 11.6
最低 -2.7

市消防本部

ヤドカリ900匹観察／セミの分布調査

こだわりの研究成果発表

身近な自然環境や生物について調べた成果を発表する「共生のひろば」が11日、県立大と自然の博物館（ひとはく）、三田市弥生が丘6）で開催された。参加者は、ポスター展示を通じて、こだわりの研究テーマについて熱弁し、訪れた多くの来場者らも、熱心に聞き入っていた。（黒田耕司）

発表や交流を通して、互いの研究の質を高めようと、互

開いており、21回目。愛の家から学生、子どもら約60の団体や個人が参加した。滝澤いつきさん(9)は宝塚市立逆瀬台小3年。ヤドカリについて調査。昨年5月、祖父との釣りで見つけたヤドカリの幼生を育てたことをきっかけに

抱いた。幼生はその後死んでしまったが、同種のヤドカリを求め、県内外の9カ所で見つけたヤドカリ計900匹を観察した。残念ながら、同じ種と出合うことはできなかったが、「いろいろな種類がいて、かぶる貝も違うことが分かった」と振り返り、今後は絶滅が危惧される種の飼育に取り組んでみたい、と話していた。

関西学院大学総合政策学部4年、長谷川来愛さん(22)は、「セミの視点から読み解く都市景観」をテーマに発表。神戸三田キャンパス(学園上ヶ原)内で、バス(学園上ヶ原)の変遷や人類進化の関わりについて解説した。

殻計564個を集めた。大きいクマゼミは少ないバス停付近で、つかり、逆に林部やヒクランが確認できた。の違いがみられた。長谷川さんは「都市の変化が、セミの棲に影響する可能性を、齋でも確認できた」と話していた。

ひとはく研究員による座では、エチオピア人類学調査に取り組み加茂弘研究員が登壇。約12万年前の初期人類の骨や、約175万年前の石器を紹介し、石器の変遷や人類進化の関わりについて解説した。

兵庫県内を中心に行ったヤドカリの調査について説明する滝澤いつきさん(左)と三田市弥生が丘6

エチオピアでの古人類学調査について話す加藤茂弘研究員

■結果

色んな磯で900匹のヤドカリをつかまえたけど、ヤドリと同じ種類には会えませんでした。でも今回の研究で身近に色んな種類のヤドカリがいることを知りました。そして環境によって住む種類がちがうこと、かぶる貝の種類が変わることもわかりました。ヤドカリについて色々知ること、前よりもっと好きになりました。いつかヤドリを見つけて飼育に再チャレンジしたいし、他のヤドカリの飼育にも取り組みたいです。